

モザンビーク国際見本市 (FACIM)

1. FACIM の概要

第 51 回のモザンビーク国際見本市 (Feira Agro-pecuária, Comercial e Industrial de Moçambique: FACIM) が、2015 年 8 月 31 日から 9 月 6 日までマプト市近郊のマラクエネ郡にて開催された。FACIM は、モザンビーク輸出振興機構 (IPEX) の主催により開催されている。FACIM は、モザンビーク国内で最大規模の国際見本市であり、今回の FACIM では 31 か国から 680 の外国企業が参加し、国内企業も 2,250 企業参加した。

外国企業のパビリオンでは、ドイツ、ポルトガル、イタリア、南アフリカ、トルコ等が出店していた。自動車の展示では、フランスのルノー、中国のフォートンが車の展示を行った。日本企業からの出店はなかったが、地元の代理店がヤマハのモーターやバイクの展示を行った (写真 3)。

モザンビーク国内企業については、各州別に展示されていた。マプト州では、Beluluane 産業自由区に進出している製造業 (アルミニウム製造企業、電力生産、プラスチック)、農産加工品、コットン、自動車産業等の展示があった。また、Mozal のアルミニウムを利用した投資の機会として、アルミニウムから製造される建設機材、電力ケーブル、自動車のアクセサリ、フレームなどを紹介していた (写真 4)。ソファアラ州では、ベイラ港の管理会社である Cornelder が展示しており、木材製品、砂糖、農産加工品、石灰などの建設資材の展示があった (写真 5)。ニアサ州からは、Maciamba の石炭や石炭火力の可能性、森林資源などが展示された。

企業からの出店に加えて、投資促進機関や民間企業連合からの出店もあり、投資促進センター (CPI)、モザンビーク経済特別区開発促進事務所 (GAZEDA)、One Stop Shop (BAU)、モザンビーク経済団体連合会 (CTA)、ベイラ商工会議所などが出店し、経済特区の概要や会社設立の手続き支援などを行っていた。BAU の出店では、起業家に対して、インターネット経由での商業ライセンスの取得サービスを提供していた。

今回の FACIM では、25 の商業取引が成立し、3,000 件の関心表明があったと報道されている。

表 1 : FACIM の参加国、参加企業数、訪問者数 (2011~2015)

	2011	2012	2013	2014	2015
参加国数	18	19	22	26	31
外国企業数	470	526	622	651	680
国内企業数	1,070	1,274	1,398	1,975	2,250
合計企業数	1,558	1,819	2,042	2,651	2,930
訪問者数	61,758	62,019	84,042	87,042	-



<p>写真1：ドイツ企業のパビリオン</p> 	<p>写真2：フォートン車の展示</p> 
<p>写真3：ヤマハのモーターの展示</p>	<p>写真4：金属産業の促進：アルミニウムを利用した投資の機会</p>
	
<p>写真5：鉱物資源および建設資材の展示</p>	<p>写真6：木材製品の展示</p>

2. インフラセクター等の投資機会

第51回 FACIM では、24 のセミナーが開催された。CPI、GAZEDA、ザンベジ流域庁、CTA が共同で開催したセミナーでは、農業セクター、インフラセクター、産業セクターにおける投資の機会が報告された。農業セクターでは、13 品目が戦略的な優先品目として挙げられ、とうもろこし、米、豆、キャッサバ、鶏、赤肉(牛)、野菜、バナナ、砂糖、ゴマ、大豆、カシュー、コットンが挙げられた。インフラセクターでは、6 カ所でのドライポートの建設において、外国投資を促進することが報告され、テテ州の Cateme、ソファアラ州の Dondo、テテ州の Moatize、Mutarara、ニアサ州の Cuamba を挙げていた。ガス・石炭セクターでは、天然ガスの LNG ターミナルの建設、肥料工場、ガスの液化 (GTL)、火力発電所において、民間企業からの投資が期待された。産業においては、特に農産物加工に焦点が置かれ、食品産業、コットン産業、木材産業が強調された。これらの分野に投資する企業に対しては、財政・通関上のインセンティブを提供することが述べられた。

モザンビークに拠点を置く商業投資銀行 (BCI) は、ポルトガル語圏諸国共同体 (CPLP) と IPEX との間で「Solution BCI Export」に関するプロトコールに署名をし、モザンビークの中小企業に対して、CPLP 圏内の輸出振興のために 250 百万ドルのクレジットを提供することが取り決められた。

3. 出店情報と連絡窓口

来年度の FACIM に出典する場合には、IPEX に連絡を取り、登録をする必要がある。今年度の募集の場合は、6月30日を募集締切りとしていた。また、パビリオンごとに出展料が設定されており、ドイツのパビリオンでは、€110～€120/m²で参加企業を募集していた。

今年度の FACIM の訪問料は、一人 100Mt であった。IPEX の連絡先は、以下の通りである。

組織	住所	連絡先
IPEX	Av. 25 de Setembro, No. 1008, 2o andar Maputo - Moçambique	(+258) 21 307 257/8 (+258) 21 300 193/21 307 256 info@facim.org.mz www.facim.org.mz